

コンピテンス領域ごとの到達レベル（2024年度 M1「新」適用）

パフォーマンス レベル コンピテンス	Advanced	Applied	Basic	Basic		記入なし
	A	B	C	D	E	F
I. プロフェッショナリズム、 生涯にわたって共に学ぶ姿勢	実践の場で医師としての態度、習慣、価値観を示せることが単位認定の要件である	医師としての態度、習慣、価値観を模擬的に示せることが単位認定の要件である	基盤となる態度、習慣、価値観を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定に関係ない	経験する機会がない
II. コミュニケーション能力、 多職種連携能力	実践できることが単位認定の要件である	模擬的に実践できることが単位認定の要件である	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定に関係ない	経験する機会がない
III. 情報・科学技術を活かす能力	実践の場で問題解決に応用できる知識を示せることが単位認定の要件である	問題解決に応用できる知識を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を応用した内容を理解し、示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	修得の機会はあるが、単位認定に関係ない	修得の機会がない
IV. 総合的に患者・生活者をみる 姿勢、患者ケアのための診療 技能	診療の一部として実践できることが単位認定の要件である	模擬診療を実施できることが単位認定の要件である	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定に関係ない	経験する機会がない
V. 社会における医療の 役割の理解	実践できることが単位認定の要件である	模擬的に実践できることが単位認定の要件である	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定に関係ない	経験する機会がない
VI. 科学的探究、専門知識に 基づいた問題解決能力	実践できることが単位認定の要件である	模擬的に実践できることが単位認定の要件である	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定に関係ない	経験する機会がない